



62

さわざくら公園 こうえん

宮城県中新田町西田

中新田町は、宮城県の北西部に位置し、恵まれた自然環境をいかした農業を基幹産業に位置づけ、町の特性と伝統をいかした産業の振興を図りながら産業のバランスのとれた田園都市づくりを目指している街である。〔文化・観光〕火伏せの虎舞（4月29日）、あゆの里祭り（8月）



中新田町では、市街地にうるおいのある広場を確保しようと、昭和五六年より「さわざくら公園」の整備をはじめた。園内には広い芝生広場とケヤキ、イチヨウ、サクラなど四一種類の樹木が植栽され、気軽に立ち寄れる広場として親しまれている。

名称は一般公募により、酒造跡地であることから酒の銘柄にちなんで「さわざくら」と名付けられた。

また敷地内にある「墨雪墨絵美術館」は、町出身の河合画伯の作品を集めたもので、墨絵愛好家たちの自主運営のもと、町内外から多数の観光客が訪れている。